

向島秀蓮小中学校 2年目の挑戦

生徒が9年後になりたい自分になるために

開校2年目の向島秀蓮小中学校では、生徒の9年後の姿を見据えて日々実践をしています。卒業時の「出口保障」のために、義務教育学校9年間で何ができるのか。近年中に「秀蓮独自カリキュラム」の作成を目指して、9年間でカリキュラムマネジメントを行っています。

独自カリキュラム作成に向けて、今年度は9年間の教科部会を中心とした研究スタイルに変わりました。縦のつながりを意識して、前期課程と後期課程の教職員がより一層力を合わせています。また、5年生以上のTeam stageから教科担任制で学習指導をしています。

「9年後 になりたい自分になるために」

私たちの挑戦はまだ始まったばかりです。

研究主題について

学校教育目標の「未来を拓く力」とは、生徒が自分の夢を実現させて、「なりたい自分になること」とであると考えます。夢の実現の過程では、自己出力力や、課題解決力が必要となる。そこで、本校の研究では9年間かけて「自ら考え表現する力の育成」を目指すこととする。さらに「自ら考え表現する力」を育成するための資質・能力を「発信する力」「コミュニケーション力」「考える力」の3つに焦点化している。また、「共に学び合う授業」を実践していくことで3つの資質・能力を伸ばし、「自ら考え表現する力」の育成を目指している。

学校教育目標

一人一人の人間性を高め、**未来を拓く力**の育成



3つの資質・能力

発信する力

考える力

コミュニケーション力

研究主題

「自ら考え表現する力の育成」9年間構想
～共に学び合う授業を通して～

・令和2年度 文部科学省「これからの時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・マネジメントの在り方に関する調査研究」指定

・京都市教育委員会「『主体的・対話的で深い学びの実現に向けた実践研究事業』」

・堀川高校SSH[科学技術人材育成重点校]

本校研究について

自ら考え表現する力の育成

9年間構想

～共に学び合う授業を通して～



京都市立向島秀蓮小中学校
〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町151-28

☎075- 611-3346 FAX 075-611-1214

京都市立
向島秀蓮小中学校

向島秀蓮

3つのチャレンジ

01

9年間教科部会

- ✓教科部会ごとにテーマを設定
- ✓研究授業の指導案検討・事後検討会
→短時間・少人数の話し合い
- ✓9年間のカリキュラムマネジメント
→9年間で何ができるのか?の研究

秀蓮授業づくりスタンダード

02

秀蓮授業づくり3ステップ

- ①生徒のふりかえりを具体的に書いて想定する。
→つきたい力と生徒の姿を明確化
- ②ふりかえりにいたるための「問い」
をつくる。→問いとふりかえりの整合性check
- ③学習活動を考える。

03

新資質・能力指導案

- ✓参観者目線のミニマムさ
→A3サイズ1枚
- ✓本校の考える3つの資質・能力を育成
するための工夫を明記

9年間教科部会
テーマ

国語科

“書く”ことが学びの
核になるのではないかと

英語科

思考を伴うコミュニケーション活動の展開
「考えながら聞く」「考えながら話す」
「考えながら読む」「考えながら書く」
力の育成

社会科

The“思考力”～言語化～

音楽科

心が動いた瞬間の共有を
軸とした
授業デザイン

保健体育科

振り返りでの言語活動による
技能改善へのアプローチ

算数・数学科

思考を深めるための
学習のめあて、問いづくり

図画工作・美術科

形や色に思いをこめる
授業づくり

1組

かわり合いながら
豊かに表現する子の育成

日本語教室

「主体的に学ぶ」ための
日本語力の育成

生活・理科

ステージごとに重点化した
授業構築による9年間を
見据えた深い思考力の育成

技術・家庭科

1人で生きていくための
最適解を見つける
力の育成

特別の教科 道徳

子どもが〇〇したくなる
「問い」作り

LD等通級教室

Ordermadeの学びが
自信と意欲に

向島秀蓮の研究についてのMovieはコチラ

映像内の全ての写真や文の転載はご遠慮ください。
無許可の転載、複製、転用等は法律により罰せられます。

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/mukajimashuren-sc/movie/2020kenkyu.mp4>

